

地域包括ケア時代の 災害対応

～地域住民の命と健康を守る看護のしくみ“石巻モデル”を通じて～

セミナー開催のねらい

災害が多発している時、看護職が連携して地域住民の命と健康を守るしくみや対策について、受援も含めて考えていきたいと思えます。本セミナーでは、東日本大震災後の石巻医療圏における病院と地域の連携による地域災害対応システムづくりや、保健師による災害対応マニュアルの整備の講演をいただき、その後に参加者との意見交換を予定しています。

令和元年**11月10日** 日

会場

日本赤十字看護大学 広尾キャンパス
503教室 ※アクセスの詳細は裏面をご覧ください。

時間

13:30～16:00 (13:00～受付)

対象 一般／看護職

定員 80名

参加費 無料

※申し込み方法については裏面をご覧ください。



石巻医療圏の地域災害対応システムの今

～看護職としての取り組み～

災害医療研修センター 石巻赤十字病院 看護師長 吉田 るみ氏



講演1

災害時の被災者の命と健康を支える取り組み

～東日本大震災の石巻市での活動を通して～

石巻市健康部 健康推進課 技術課長補佐 保健師 高橋 由美氏



講演2

地域でつくる災害への備えの実際

～病院との協働による災害保健活動研修会～

宮城県東部保健福祉事務所 主任主査

大宮 美希子氏



講演3

意見交換

ファシリテーター：橋爪 朋子、久保 祐子（日本赤十字看護学会 災害看護活動委員会）

地域包括ケア時代の災害対応

～地域住民の命と健康を守る看護のしくみ“石巻モデル”を通じて～

参加申し込み書

E-mailでお申し込みの方は、下記の内容をご記入のうえお申込みください。

E-mail

jrcsns@redcross.ac.jp

FAXでお申し込みの方は、下記に必要事項をご記入の上お申し込みください。

FAX

03-5485-5777

氏名		ふりがな	
ご所属		職種	
メールアドレス			
日本赤十字看護学会	会員 / 非会員		

申込締切：令和元年11月1日(金)

申込受付は、順次いたしますので、担当者からの返信はいたしません。

定員オーバー時のみ、担当者からご連絡することがあります。

会場のご案内

日本赤十字看護大学

広尾キャンパス 503教室

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3

JR渋谷駅より都営バス(学03)

日赤医療センター前行 終点下車

JR恵比寿駅より都営バス(学06)

日赤医療センター前行 終点下車

東京メトロ日比谷線広尾駅から

徒歩5分

